日刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町２番８号（動力車会館）
電話｛（鉄電） 千葉 2935・2936番
（公） 043（222）7207番

93.10.19 No. 3877

職場の声 怒りの声！

12・1ダイ改 阻止に向けて

● １２月ダイ改提案は、労働時間で１日平均約２０分、乗務キロで８キロ、拘束時間も１組が１５分、２組が６分増やされている。「在宅休養時間を確保する」など、全くウソだ。

● Ｂ５１、５２行路のような、早朝４時台に出勤して、１０時間も拘束するような行路は解消してほしい。前回ダイ改の交渉でも、早朝出勤の大型行路はやめてほしいと要求して、当局も「配慮する」というようなことを言っていながら、何も改善されていない。また、Ｂ６３のように日勤で拘束１０時間を越える行路、Ｂ５８、６１、６２なども拘束１０時間というように、あまりに拘束時間が長すぎる。

● 提案のダイヤも食事がとれないダイヤが数多くある。例えば、Ｂ５５の昼食、５８の昼食、６０の昼食６２の夕食、６３の昼食、６７の夕食などだ。Ｂ６２などは、千葉から蘇我への便乗を遅らせれば多少は食事ができるようになるのに、そんなことすらやろうとしない。また、Ｂ６５も、安房鴨川で２０過ぎに食事をとるしかないが、この時間安房鴨川で、何処で食事しろというのか。

● 長時間のもちきりも解消してほしい。Ｂ６３は、２８０Ｍから２７７Ｍまで４時間以上、Ｂ６７も２９３Ｍから２２４１Ｍまで６時間ほとんどもちきりだ。またＢ５１は、早朝４時に出勤して３時間以上もちきりというのはあまりにひどい

● Ｂ６７のような、勤務終了が２３時２９分になるような、行路も解消してほしい。これでは、終列車もないので、後夜せざるを得ない。しかもこの行路は、１７時すぎから２３時過ぎまで６時間乗りっぱなしで、夕食もとれない。２９３Ｍのスジをｂ６０の２８９Ｍと差し替え、安房鴨川まで通して泊り行路にし、逆にＢ６８を日勤行路にすれば、食事時間や退区時間も改善される。行路を作るときに少しは考えて組んでほしい。

● 前回のダイ改で、特急の一部を、勝浦－安房鴨川間各駅停車としたが、どうせならば、全特急を同じ扱いにしてほしい苦情も多いし、Ｂ６４のように、前日が５０００台、明けが３０００台では、運転士も混乱する。

また、３０７１Ｍの特急は、勝浦から各駅停車になるが、勝浦駅で１７分も停車するため乗客からの苦情が絶えない。これは前回に勝浦発１９時０９分の列車を廃止したため、こんなおかしな運行になっている。まさに地域切り捨て以外の何ものでもない。

● 千葉駅での併結行路は、まだ２組に２行路ついているが、各組に割りふってほしい。これも、前回検討すると言っていたが改善されていない。

● 現在の６２７Ｆ（改正後の６４４Ｆ）は、今でも客扱いで遅れる。しかし、今度のダイ改では、逆に千葉駅着が１分早くなっている。列車の運転状況を全く把握しないまま設定をしているとしか考えられない。

● 運転士がドア扱いを行う行路が現在５行路あるが、ドア扱いは、車掌か駅が対応するよう改善してほしい。行き先表示や列番など、すべてが乗務員におしつけられている。

● 大原、勝浦、安房鴨川の休養室を改善してほしい。防音が悪くて眠れなかったり、虫がでたり、乗務員のことを何ひとつ考えていない。また、蘇我の乗務員詰め所を拡張・新設してほしい。また運転士は腰痛が持病なので、各詰め所には畳で横になれる所をつくってほしい。

● **ＪＲ東労組が仕立てた団臨列車の担当が当初勝浦の運転士だったが、直前になって外され、便乗にされた。さらに、その列車に便乗しに行ったら、「本当にこの列車に便乗なのか」と疑われた。しかも驚いたことに、乗客を次から次へと運転台に乗せて運転している。ＪＲ東労組だからと言ってこんなことがまかり通っていいのか！**

当面するスケジュール

小選挙区制－改憲攻撃粉砕！ＰＫＯ侵略派兵反対！細川政権打倒！一〇・二一全国統一行動

とき　一〇月二一日（木）　一八時から
ところ　東京六本木・三河台公園
指定列車　千葉駅一〇番線、一六時四四分発快速

一〇・二四三里塚現地全国総決起集会

とき　一〇月二四日（日）　一二時から
集合　成田駅改札前　一〇時三〇分集合